

## 伝えたいことが、ちゃんと相手に伝わっていますか？

(1) 「伝える」時、妨げになっていることはありますか

①個別に考える（1分）

②お隣さん同士で考えた事を紹介したり、違いがある場合は其々の根拠を明確にあるいは、双方の意見を合せて一つの見解にする（4分）

★自分軸で考えてみましょう

(2) どうすれば「伝わる」ことができますか？

①（1分） ②（4分）

(3) 発表（グループの見解）と質疑応答（5分）

《役割》 書記：中央 発表者：左側 質問者：右側



相手に情報を「伝える」ことは難しい！  
相手の話が半分も聞こえてこない！



## ～会話の中で、3つの基本～ (×) 一方的なコミュニケーション

- **「聴く」** 相手を理解するために注意深く、集中して・・・  
➤ 信頼関係（ラ・ポール＝相手と心が通い合った状態）が土台  
↓
- **「訊く」** 理解を深めるために質問 ➤ 良い質問は信頼に直結  
↓
- **それから伝える** ➤ 相互理解が得られれば、自分の伝えたいメッセージを届ける

## 伝える事に妨げとなっている事は？（意見の抜粋）

- 伝える要点（内容や目的、考え）がまとまっていない
- 初対面・難聴・認知症・知的しょうがい
- お互いの価値観の相違・相手の表情などが気になる
- 言葉だけでは伝いきれない
- 思い込み・決めつけ・独りよがり
- 先方の想いが分かっていない
- ザワザワした環境
- 話し方・早口・声のトーン
- 捉え方の相違
- 話すタイミング
- 専門用語・方言・知識量の格差

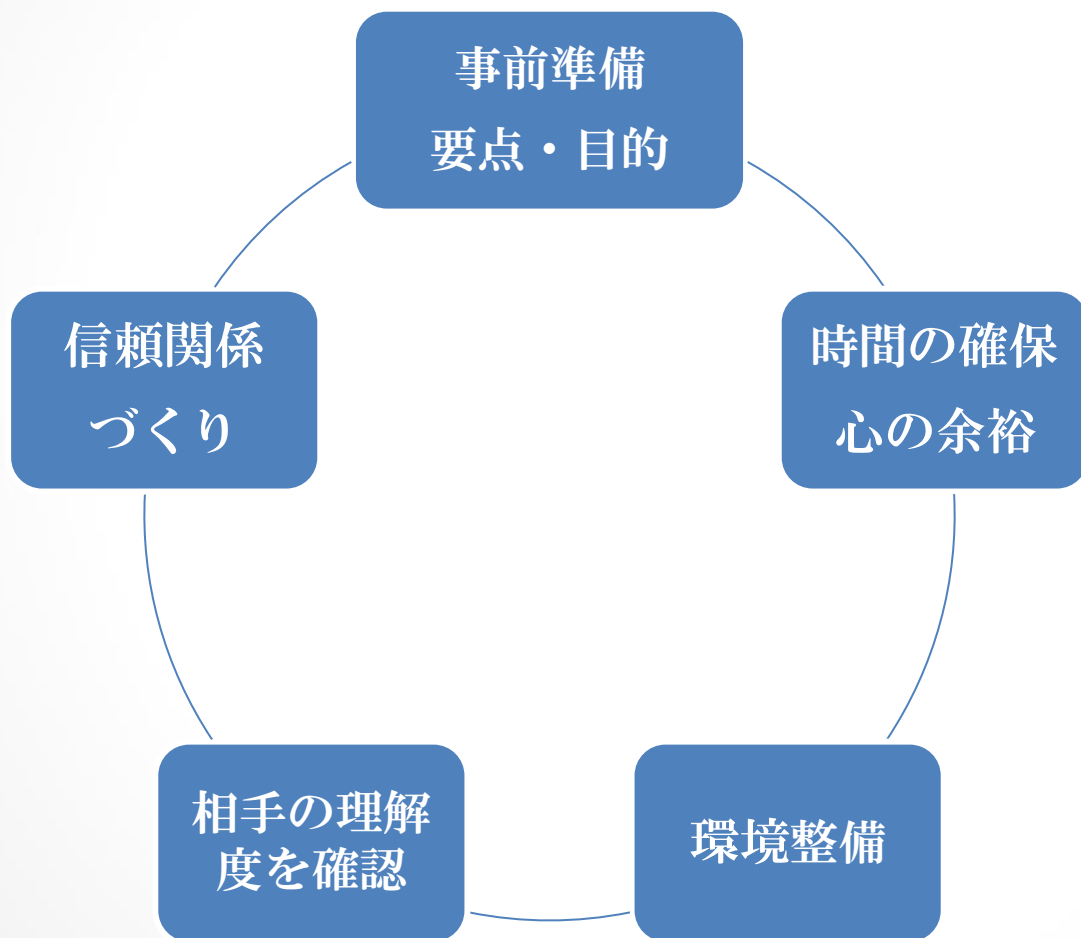


## どうすればよいか（意見の抜粋）

- コミュニケーションツールを活用
- 絵・文章・簡潔・時間・可視化
- その都度、理解できているか確認
- 大きな声で
- 経験を積む、知識量を増やす
- 具体的に（話す順番）
- 相手を理解する（合わせる）
- 聴きやすい環境・距離・座る位置
- 良好な相互関係
- 相手を見て（表情など）
- 一方的に話さない



# 「伝えたい」事が「伝わる」為には？



意見を  
まとめると

